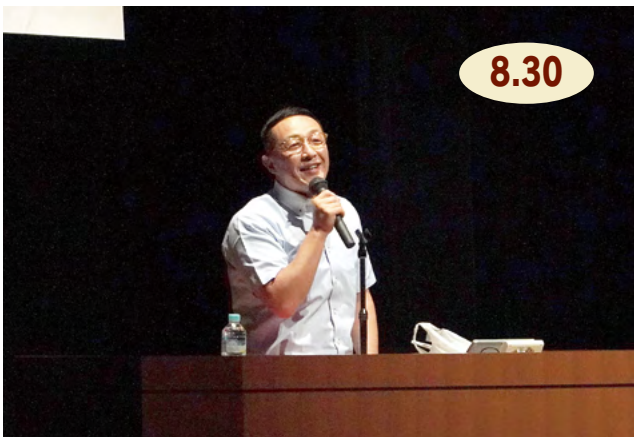




2022 市同和問題講演会

インターネットの使い方を考えてほしい

市民センターで、タレントのスマイリーキクチさんを講師に迎え、市同和問題講演会がありました。新型コロナウイルス感染症などの影響により、4年ぶりの開催。冒頭、スマイリーキクチさんは、「やっと皆さんの前で話ができる。とてもうれしい」とあいさつしました。講演では、インターネット上で中傷被害を受けた実体験をもとに、「ネットは便利だが、使い方次第で人権を傷つけてしまう。ネットの情報をすべて信じるのではなく、その情報が正しいのか疑う心を持ってほしい」と話しました。



↑ インターネット上で身に覚えがない中傷が20年続いたと話すスマイリーキクチさん

『大野岳の自然（蝶と野鳥）』案内看板除幕式

地域で守る豊かな自然

南波多町の地域住民で組織する大野岳タイワンツバメシジミ保存会と南波多町まちづくり運営協議会が、大野岳自然公園内で観察することができる24種類の蝶や野鳥を紹介する看板を公園駐車場に設置しました。タイワンツバメシジミは、佐賀県レッドリスト絶滅危惧Ⅰ類に分類される希少な生物で、訪れる人に自然環境への関心と保護意識を持ってもらうことを目的に看板を作成。看板の写真は、住民が何度も現地に行って撮影したもので、豊かな自然を守る住民たちの思いが込められ完成しました。



↑ 除幕式で披露された案内看板を囲む地域住民と来賓の皆さん

市シティプロモーション公認サポーター委嘱状交付式

市の魅力を市内外へ 情報発信力に期待

初となるシティプロモーション公認サポーターの委嘱状交付式があり、タレントで市内在住の石本愛さんが就任しました。深浦弘信市長は、「石本さんらしさで、情報発信してほしい」と期待を寄せました。石本さんは、「市の力になりたいと思っていたので、うれしい。芸歴25年で培ったものを生かして、市民の皆さんを巻き込み、地域の魅力的な人やものをPRしていきたい」と力強く意気込みを語りました。石本さんは、10月23日（日）午後、いまり秋祭りのステージイベントに登場されます。



↑ 真新しい名刺を深浦市長（左）から受け取る石本さん

第1回伊万里市総合計画審議会

時代の流れに即したより良い計画を作る

まちづくりの長期的な展望と魅力あるまちの将来像を描く第6次伊万里市総合計画の後期基本計画などの策定にあたり、第1回審議会が大坪コミュニティセンターでありました。第6次市総合計画は平成31年3月に策定したもので、新型コロナウイルス感染症の影響などの社会情勢の変化や市民の新たなニーズにも対応するため、今回、令和5年度から4年間の方針を定めるものです。審議会には学識経験者のほか、市の発展を強く願って応募した市民委員もいて、伊万里の未来について熱く語りました。



↑ 民間団体の代表者や専門知識を有する大学の教授のほか、6人の市民委員も加わり、市の未来について考える会議